

第3回
駅北まちづくり会議
公開ミーティング

糸魚川ならではの資源と活用を考える — 暮らしの地産地消 —

11/11 (mon) 18時30分から

※開場|18時 / 21時終了予定

共場糸魚川コモンズ (糸魚川市新鉄1丁目4-1)

入場
無料

駅北まちづくり会議は、

復興の先の未来を見据えて、これからの駅北まちづくり戦略を考える会です。

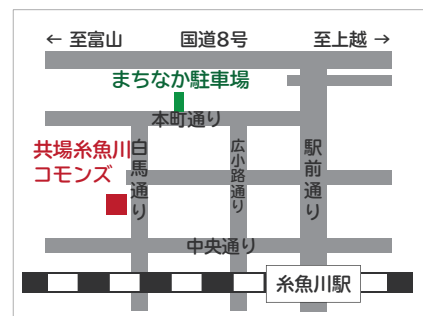
各回ごとにテーマを設定して開催する公開ミーティングで意見を出し合いながら戦略の素案をつくっていきます。会議のメンバーだけでなく、会場の皆さんとともに、糸魚川を「住みたい」、「働きたい」まちにしていけるためには「どうしたらよいか」、「何ができるか」を考えていきます。

今回のテーマは、

「糸魚川ならではの資源と活用を考える」です。ゲスト講師として、神奈川県大磯町で「地域の人作り、買い、使う」ことでヒトとモノを循環させ、大磯らしい暮らしとコミュニティを守る活動をされている原大祐さんと、各地で「森林資源の活用とエネルギーの使い方」を起点に地域循環型経済の仕組みをつくり、自立した豊かで健康な暮らしづくりに取り組まれている竹内昌義さんをお迎えして、糸魚川の一次産業と食、森林資源を活用したエネルギーなどの地産地消と暮らしのあり方について考えたいと思います。

■ プログラム タイムテーブル

- 18:30 オープニング・前回のふりかえり
- 18:40 講演 ① | 原 大祐氏 (Co.Lab代表取締役・NPO西湖をあとが会代表理事)
- 19:25 講演 ② | 竹内 昌義氏 (みかんぐみ共同主宰・東北芸術工科大学教授)
- 20:10 クロストーク・ディスカッション
- 20:50 まとめ



主催 | 糸魚川市駅北まちづくり会議 実践会議

お問い合わせ | 糸魚川市復興推進課 にぎわい創出係

Tel 025-552-1511 Fax 025-552-7372 mail fukkou@city.itoigawa.lg.jp

■ 講師プロフィール

原 大祐 氏

Co.Lab 代表取締役・NPO 法人西湘をあそぶ会 代表理事
 湘南定置水産加工 代表取締役・NPO 法人森ノオト 理事

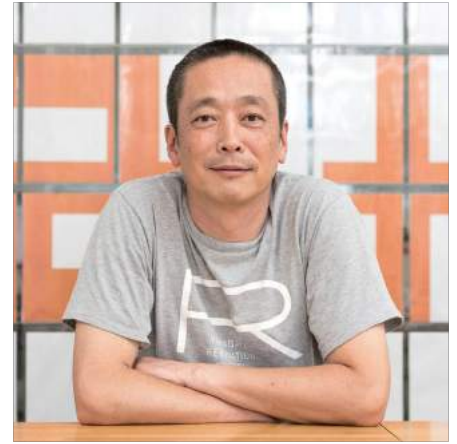
1978年生まれ。青山学院大学経済学経済学科卒。神奈川県大磯町在住。
 コンサル会社勤務後、2006年Co.Lab設立、2008年特定非営利活動
 法人西湘をあそぶ会を設立。大磯で別荘生活のように暮らすのがテーマ。
 地方化する郊外を再生すべく個性ある地域づくりに取り組んでいる。
 漁協直営の食堂「めしや大磯港」、神奈川県下最大朝市「大磯市」、コミ
 ュニティ農園「大磯農園」、ソーシャル雑居ビル「OISO1668」、空き家
 リノベーション「茶屋町路地」、二宮団地暮らし方リノベーションなどを
 プロデュース。



竹内 昌義 氏

建築家・みかんぐみ 共同主宰・東北芸術工科大学 教授
 エネルギーまちづくり社 代表取締役

1962年神奈川県生まれ。1989年東京工業大学建築学科修了。
 2009年より東北芸術工科大学でエコハウスの研究を開始。
 「山形エコハウス」「house-M」「天童エコアパートメント」の設計ほか、
 みかんぐみの近作に「マルヤガーデンズ」「最上町の老人ホーム」「マー
 チ エキュート 神田万世橋」など。
 社会のあり方を見直し、仕組みを変え、新しい暮らし方を提案している。



駅北まちづくり会議では、「推進会議」と「実践会議」というふたつの会議を通して戦略策定を進めていきます。

「実践会議」では戦略の具体案=実践プログラムを検討し、「推進会議」は実践会議で検討した内容を承認し、推進していくために応援していくための会議です。

駅北まちづくり会議 構成イメージ図

糸魚川市駅北まちづくり会議

推進会議 実践会議から提案された戦略案の承認と実践を推進していくための応援・サポート

実践会議 戦略案の検討・策定と実行体制づくり・実行

部会 A	会議委員+庁内委員
部会 B	会議委員+庁内委員
部会 C	会議委員+庁内委員

【実践会議の進め方】

会議は公開で行い、各回のテーマごとに以下の流れで進めていきます。

- ・ゲスト講師によるレクチャー
- ・糸魚川市の現状と課題の分析
- ・実践プログラムの提案と意見交換
- ・まとめ

戦略策定までの予定

▶ 令和元年（2019年）度

- 7月 駅北まちづくり会議立ち上げ 第1回 推進会議
- 8月 6日 第1回 実践会議
- 9月 28日 第2回 実践会議
- 11月 11日 第3回 実践会議
- 12月 21日 駅北まちづくりシンポジウム
- 1月 30日 第4回 実践会議
- 3月 第2回 推進会議 中間とりまとめ

▶ 令和2年（2020年）度

- 4月 第5回 実践会議
- 5月 第6回 実践会議
- 6月 第7回 実践会議
- 7月 第3回 推進会議
- 夏ごろ 戦略策定